



見上げる心

令和8年(2026年)4月9日 第1号

<https://www.shinkawa-j.sapporo-c.ed.jp>

第51回入学式 学校長式辞より抜粋

校長 南山 雅礼

校庭の木々がようやく冬の眠りから覚め、命の息吹を感じさせる季節となりました。新川の桜並木も、今はまだ硬い蕾の中に、春の輝きをじっと蓄えているところです。本日、ここに第51回入学式を挙行できますこと、たいへん嬉しく思います。

地域の皆様、並びに御来賓の皆様、本日は御多忙の中、御臨席賜り、厚く御礼申し上げます。特に、三月まで新入生を温かく御指導くださいました、新川中央小学校の及川校長先生をはじめとする小学校の先生方には、中学生としての第一歩を踏み出した子供たちの姿を、本日こうして見守っていただけることに深く感謝いたします。

新入生の皆さん、入学おめでとうございませう。皆さんの入学を教職員、そして在校生一同、心から歓迎します。

私がこの新川中学校を、皆さんと共にどのような学校にしていきたいか。それは、「笑顔と挨拶の溢れる学校」です。挨拶は心を開く鍵であり、笑顔は困難を乗り越える力となります。113名の新しい力が加わり、この校舎にさらに元気な声が響き渡ることを期待しています。

これから始まる中学校生活において、皆さんに意識してほしい「三つの柱」があります。それは、「気づき、考え、行動する」という姿勢です。

中学校での学びは、自ら問いを見つけることから始まります。身の回りの変化に「気づき」、どうすべきかを自分自身の頭で「考え」、そして勇気をもって「行動」に移す。今はまだ桜の蕾のように小さな一歩かもしれませんが、この積み重ねが、皆さんを大きく成長させてくれます。

新しい環境での生活に、期待とともに不安を感じている人もいることでしょう。しかし、安心してください。皆さんの前には、とても頼りになる先輩たちがいます。先輩たちは、学習や部活動、行事において、新川中の良き伝統を築いてきました。不安なことがあれば、いつでも先輩を頼ってください。必ず皆さんの道標となってくれるはずですよ。

最後になりますが、保護者の皆様、お子様の御入学、誠におめでとうございませう。今日から大切なお子様を責任をもってお預かりいたします。新入生のこれからの三年間が、新川の桜がやがて見事な花を咲かせるように、一人一人違った色で鮮やかに彩られるものとなることを祈念し、式辞といたします。

運動部活動「学校間連携方式」について

札幌市教育委員会では、生徒が他校の運動部活動に参加する「学校間連携方式」を導入しています。これは、自分の学校に希望する運動部活動がない場合に、隣接する学校の運動部活動に参加することを可能とするものです。御質問や利用を希望する場合には教頭(762-7991)まで御連絡ください。